

## 公益財団法人日本美術刀剣保存協会

### 平成30年度理事会議事録概要

- 1 開催年月日 平成30年5月24日（木）
- 2 開催場所 刀剣博物館1階 講堂
- 3 出席理事数 現在数19名中16名出席
- 4 出席監事数 現在数2名出席
- 5 議長の指名 酒井忠久会長
- 6 議長（会長）が定数を確認し、本会議の成立を宣言。
- 7 議案の審議と議決結果等

第1号議案 平成29年度事業報告及び決算について

柴原専務理事から資料に基づき、次のとおり説明がありました。

移転後最初の展示として現代刀職展を開催し、1月からの2カ月あまりの会期で入館者が一人を越えるなど、博物館は順調に推移しており、今後も広報ほか企画を充実させていく。

また、審査申請数は移転に伴い5月から9月、12月及び1月の審査受付を休止したため減少はしたものの、今後大幅な申請増加が見込まれるため適切に対処する。

なお、長期に亘り会員減少が続いていたが、30年度4月からの新期入会者が114名もあった。引き続き会員獲得に注力していく。

決算報告については、移転準備のため審査回数を減らしたことにより収入が減少、移転費用と、建物・設備が新しくなって減価償却費が増加したため、公益目的事業の当期経常増減額がマイナスになったことなどについて詳細な説明がありました。

そして田口監事より監査の報告と新博物館移転に伴い施設運営費の増加が認められるため、今後の節約に心がけてもらいたいとの発言があった後、第1号議案は出席理事全員から承認されました。

第2号議案 定時評議員会の招集について

柴原専務理事から資料に基づき評議員会の招集案が示され、第2号議案は異議なく出席理事全員から承認されました。

第3号議案 規程類の改廃について

柴原専務理事から会員に関する規則（反社会的勢力の排除等）、刀剣博物館事業規程（入館料・開館時間の変更等）、公益事業推進委員会規則、及び刀剣博物館準備委員会規程（新博物館竣工による各委員会の廃止等）についての改廃案が示され、異議なく全員から承認されました。

### 平成30年度定時評議員会議事録概要

1 開催年月日 平成30年6月18日（月）

2 開催場所 刀剣博物館1階 講堂

3 出席評議員 17名中14名

（出席理事 会長・専務理事・常務理事2名 出席監事数2名）

4 議長の名 森政雄（兼議事録作成者）

5 議長が定足数を確認し、本会議の成立を宣言しました。

第1号議案 平成29年度事業報告及び決算の承認

柴原専務理事から資料に基づき詳細な説明がなされ、小池監事より監査の報告があり、第1号議案は出席評議員全員から承認されました。

第2号議案 評議員及び役員等の報酬等の支給基準

並びに費用に関する規則の改正について

柴原専務理事から先般内閣府の立入検査の際、助言のあった条項部分の改正（報酬支給根拠の内容の明確化）について説明があり、全会一致で承認されました。

